

「第50回世界情報社会・電気通信日のつどい」開催

一般財団法人日本ITU協会 企画部

2018年5月17日、当協会主催の「第50回世界情報社会・電気通信日のつどい」が京王プラザホテル（新宿区西新宿）にて開催され、日本政府、在日外国大使館、情報通信放送業界等から約300名の関係者が参集した。

5月17日は、1865年に国際電気通信連合（ITU）の基礎となった万国電信条約が署名された日にあたる。毎年この日は、「世界情報社会・電気通信日（World Telecommunication and Information Society Day）」と銘打ち、ITUや各国が記念日として祝うことにあわせ、我が国では日本ITU協会が式典を開催している。今年で46回目となる長い伝統のある賞は、国際標準化や国際協力分野において広く情報通信・放送分野で活躍してこられた方々に、その功績を称え、総務大臣賞と日本ITU協会賞が贈呈される。

式典来賓に坂井総務副大臣、外務省塚田国際協力局参事官から祝辞をいただき、日本ITU協会賞選考委員会関委員長から、選考についての報告があった。

式典では、総務大臣賞及び日本ITU協会賞の贈呈式が行われ、総務大臣賞は井上友二氏に、日本ITU協会賞特

別賞はマハビール・ブン氏に贈呈された。

今年は、例年の「功績賞」「奨励賞」の中に、国連及びITUが掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現に向けてSMEの寄与と期待に着目し、今後世界的な社会貢献や社会課題解決のための貢献や寄与が大いに期待される団体にも贈呈することとし、功績賞14件、奨励賞1企業と15件17名の方に贈呈を行い、その功績が称えられた。

厳かな贈呈式の後には記念講演が行われ、国立研究開発法人情報通信研究機構 理事長の徳田英幸氏により「IoT・AIの未来とセキュリティの課題～これからのICT技術をどう進化させるか～」と題して講演いただいた。

今年も総務大臣賞並びに日本ITU協会賞を贈呈することができたことに、心から喜びを感じている。受賞者の皆様の今後益々のご活躍とご健勝をお祈りするとともに、推薦機関をはじめ、本式典を支えていただいている各方面の方々に御礼申し上げたい。なお、式典の様子は、近々当協会のウェブサイトに掲載するので、是非ご覧いただきたい。
<https://www.ituaj.jp/>



■写真1. 記念撮影



■写真2. 総務大臣賞受賞 井上友二氏



■写真3. 日本ITU協会賞 特別賞受賞 マハビール・ブン氏



■写真4. 日本ITU協会賞 功績賞受賞の皆様



■写真5. 日本ITU協会賞 奨励賞受賞の皆様

■総務大臣賞、第46回日本ITU協会賞 受賞者一覧
(五十音順・敬称略)

氏名	所属団体名
【総務大臣賞】	
井上 友二	トヨタIT開発センター
【特別賞】	
マハビール・ブン	Nepal Wireless, E-Networking Research & Development (ENRD)
【功績賞】	
今川 眞治	平岩建設株式会社
岩田 秀行	日本電信電話株式会社
小川 博世	国立研究開発法人情報通信研究機構
金井 邦臣	東日本電信電話株式会社
鬼頭 英二	日本電気株式会社
鬼頭 孝嗣	KDDI株式会社
榮 浩三	株式会社NTTドコモ
鈴木 謙一	日本電信電話株式会社
陳 嵐	株式会社NTTドコモ
中川 章	株式会社富士通研究所
永沼 美保	日本電気株式会社
西本 修一	株式会社エフエム東京
八田 利弘	株式会社NTTデータ
渡辺 栄一	特定非営利活動法人BHNテレコム支援協議会
【奨励賞】	
阿部 元洋	株式会社NTTドコモ
市ヶ谷 敦郎 岩村 俊輔 根本 慎平	日本放送協会
市川 貢市	株式会社NTT東日本-南関東
岩谷 純一	日本電信電話株式会社
内野 徹	株式会社NTTドコモ
岡部 伸雄	元シャープ株式会社
尾原 誠明	KDDI株式会社
小林 中	日本電気株式会社
清水 智行	株式会社KDDI総合研究所
中川 真帆	富士通株式会社
根岸 聡	日本放送協会
原田 恵	日本電信電話株式会社
原田 浩樹	株式会社NTTドコモ
宮崎 真実	東日本電信電話株式会社
メロディ・インターナショナル株式会社	
山田 徹	日本電気株式会社